

4) 専門科目群

専門科目群は、共通基本科目、児童文化系統、心理学系統、教育学系統、福祉・教育関連系統、教育関連科目および演習科目からなっている。(表5参照)

表5 専門科目群

科目 ナンバリング	授業科目の名称	単位		開講期		対象 学年	履修 形態	小	幼	特	保	備考 ○印週1回授業 ◎印週2回授業
		必修	選択	春学期	秋学期							
共通基本科目												
CHS-100	児童学概論	2		○		1		必	必			
ESS-300	教職演習A		1	○		2	演習					
ESS-300	教職演習B		1		○	2	演習					
ESS-300	教職演習C		1	○		3	演習					
ESS-300	教職演習D		1	○		3	演習					
ESS-300	教職演習E		1	○		3	演習					
ESS-300	教職演習F		1		○	3	演習					
ESS-400	教職演習G		1	○		4	演習					
ESS-300	教職演習(小学校英語A)		1	○		2	演習					
ESS-300	教職演習(小学校英語B)		1		○	2	演習					
CHS-100	児童学海外研修		4			集中	1~3	実習				選
児童文化系統												
CHS-100	児童文化論	2			○	1		必	必			
CHS-200	絵本文化論		2		○	1~						選
LIG-100	児童文学		2	○		1~				選		
LIE-100	英米児童文学		4	◎		1~						
LIG-200	ファンタジー論		4		◎	1~						
ESS-100	Smile English(幼児の英語)		2		○	1~						
CHS-200	おもちゃ論		2	○		2~						
SOE-200	異文化間教育		2		○	2~				選		選
ASA-100	芸術と文化(西洋音楽)		2		○	2~						
心理学系統												
EDP-100	教育心理学	2		○		2		必	必	必		
EDP-100	発達心理学	2		○		1		必	必	必		
EDP-200	子ども家庭支援の心理学		2		○	2						必
EDP-200	教育相談(カウンセリングを含む。)	2			○	2		必	必			
教育学系統												
EDU-100	教育原理	2		○		1		必	必	必		
EDU-100	キリスト教保育論		2	○		1~			選			選
SOE-100	教育社会学	2		○		2		必	必			
EDU-200	学校と教育の歴史		2	○		2~						
EDU-200	地域社会教育論A		2	○		2~						
EDU-200	地域社会教育論B		2		○	2~						
EDU-200	現代社会と社会教育A		2	○		2~						
EDU-200	現代社会と社会教育B		2		○	2~						
福祉・教育関連系統												
SWS-100	社会福祉		2		○	1						必
SWS-200	子ども家庭福祉		2		○	2						必
EDU-100	保育原理		2		○	1						必
SWS-200	社会的養護A		2	○		2						必
SWS-300	社会的養護B		1		○	2	演習					必
EDU-200	乳児保育A		2	○		2						必
EDU-300	乳児保育B		1		○	2	演習					必
SWS-200	子育て支援		1		○	2	演習					必
SNE-200	障害児保育A		1	○		2	演習					必
SNE-200	障害児保育B		1		○	2	演習					必
EDU-200	子どもの保健		2	○		2						必
EDU-200	子どもの健康と安全		1		○	2	演習					必
SWS-300	子ども家庭支援論		2	○		3						必
EDU-200	子どもの食と栄養A		1	○		2	演習					必
EDU-200	子どもの食と栄養B		1		○	2	演習					必

科目 ナンバリング	授業科目の名称	単位		開講期		対象 学年	履修形態 履修年限	小	幼	特	保	備考 ○印週1回授業 ◎印週2回授業
		必修	選択	春学期	秋学期							
教育関連科目												
ESS-100	国語		2		○	1		必				
ESS-100	言葉の基礎	2			○	1		選				
ESS-100	社会		2		○	1		必				
ESS-100	算数		2		○	1		必				
ESS-100	理科		2	○		1		必				
ESS-100	生活		2	○		1		必				
ESS-100	家庭		2		○	1		必				
ESS-100	外国語		2	○		2		必				
ESS-100	図画工作		2		○	1		必				
ESS-100	造形表現基礎		1	○		1		演習				
ESS-100	体育		2	○		1		必				
ESS-100	音楽		2	○		1		必				
ESS-200	音楽・器楽A		1	○		2～		演習				選
ESS-200	音楽・器楽B		1		○	1～		演習				選
ESS-300	音楽・実践演習A		1	○		3～		演習				
ESS-300	音楽・実践演習B		1		○	2～		演習				
ESS-200	音楽・合奏指導		1		○	1～		演習				
ESS-100	音楽・実技A		1	○		1		演習	選	選		必
ESS-100	音楽・実技B		1		○	1		演習	選	選		必
EDU-100	教師論	2			○	1		必	必			必
EDU-400	保育・教職実践演習(幼)		2		○	4		演習	必			必
EDU-400	教職実践演習(小)		2		○	4		演習	必			必
EDU-200	教育・保育課程論	2			○	2			必			必
EDU-100	保育内容総論		2		○	1		演習	必			必
EDU-100	子どもと健康		1	○		1			必			選
EDU-100	子どもと人間関係		1	○		2			必			選
EDU-100	子どもと環境		1	○		1			必			必
EDU-100	子どもと言葉		1	○		1			必			必
EDU-100	子どもと表現		1		○	1			必			必
EDU-300	保育内容・健康		2	○		3		演習	必			必
EDU-300	保育内容・人間関係		2	○		3		演習	必			必
EDU-300	保育内容・環境		2		○	3		演習	必			必
EDU-300	保育内容・言葉		2	○		3		演習	必			必
EDU-300	保育内容・表現		2	○		3		演習	必			必
EDU-300	子ども理解の理論と方法		2	○		3			必			必
SNE-300	特別な教育的ニーズのある子どもの理解と支援		1		○	2			必	必		
ESS-200	教育課程論		2	○		2			必			
ESS-200	初等国語科教育法		2	○		2			必			
ESS-200	初等社会科教育法		2	○		2			必			
ESS-200	算数科教育法		2	○		2			必			
ESS-200	理科教育法		2		○	2			必			
ESS-200	生活科教育法		2		○	2			必			
ESS-200	音楽科教育法		2	○		3			必			
ESS-200	図画工作科教育法		2		○	2			必			
ESS-200	家庭科教育法		2		○	2			必			
ESS-200	体育科教育法		2	○		2			必			
ESS-200	外国語指導法		2	○		3			必			
ESS-200	道徳教育指導法		2		○	2			必			
ESS-200	総合的な学習の時間の指導法		1	○		2			必			
ESS-200	特別活動指導法		1	○		2			必			
EDU-200	教育方法論(情報通信技術の活用を含む。)	2			○	2			必	必		
ESS-200	生徒指導論(進路指導を含む。)		2	○		2			必			
ESS-200	学校インターンシップ(基礎)	1			○	2		演習	必	必		
ESS-300	学校インターンシップ		2		○	2～		演習				選

科目 ナンバリング	授業科目の名称	単位		開講期		対象 学年	履修 形態	小	幼	特	保	備考 ○印週1回授業 ◎印週2回授業
		必修	選択	春学期	秋学期							
EDU-400	幼稚園教育実習	5	○			4	実習	選必				
EDU-400	幼稚園教育実習(副)	3		○		4	実習	選必				
EDU-300	保育実習	4	○			3	実習				必	
EDU-300	保育実習指導	2	○			3	実習				必	
EDU-400	保育実習A	2	○			4	実習				選必	
EDU-400	保育実習B	2	○			4	実習				選必	
EDU-400	保育実習指導A	1	○			4	実習				選必	
EDU-400	保育実習指導B	1	○			4	実習				選必	
ESS-400	小学校教育実習	5		○		3	実習	必	選			
ESS-200	キリスト教と学校教育	2	○			2～		選				
ESS-200	介護等体験及び事前事後指導	2	○			2	演習	必				
SNE-100	障害児教育総論	2	○			2					必	
SNE-100	知的障害児の心理・生理・病理A	2	○			2～					必	
SNE-200	知的障害児の心理・生理・病理B	2		○		2～					必	
SNE-200	肢体不自由児の心理・生理・病理	2	○			2～					必	
SNE-300	病弱児の心理・生理・病理	2	○			3～					必	
SNE-300	情緒障害児の心理	2		○		3～					選	
SNE-300	知的障害児指導法	2		○		2～					必	
SNE-300	病弱児指導法	2	○			3～					必	
SNE-300	障害幼児指導法	2	○			2～					必	
SNE-300	肢体不自由児指導法	2		○		2～					必	
SNE-200	視覚障害児の教育総論	2	○			3～					必	
SNE-200	聴覚障害児の教育総論	2		○		3～					必	
SNE-300	重複障害児の教育総論	2	○			3～					必	
SNE-100	発達障害児の教育総論	2		○		2～					必	
SNE-400	特別支援教育実習	3	○			4					必	
EDU-200	学校経営と学校図書館	2	○			2～						
LIH-200	学校図書館メディアの構成	2		○		2～						
EDU-200	学習指導と学校図書館	2	○			2～						
EDU-200	読書と豊かな人間性	2	○			2～						
LIH-200	情報メディアの活用	2		○		2～						
演習科目												
CHS-200	専門演習Ⅰ	1				○	2	演習				}2科目2単位必修
CHS-300	専門演習Ⅱ	1		○			3	演習				
CHS-300	卒業研究Ⅰ	1				○	3	演習				}2科目2単位必修
CHS-400	卒業研究Ⅱ	1		○			4	演習				
THE-400	卒業論文	6					4					

1. 専門演習・卒業研究について

専門演習と卒業研究は連続し、それぞれ2科目2単位以上選択必修として履修すること。

- ① 専門演習履修の事前登録の日時や選考方法については、履修すべき前の学期に掲示されるので、必ず事前登録をすること。
 - ② 専門演習のⅡを履修するには、Ⅰの単位を修得していること。
 - ③ 卒業研究を履修するには、専門演習の単位を修得していること。
 - ④ 卒業研究のⅡを履修するには、Ⅰの単位を修得していること。
- ただし、3年次編入生についてはこの限りではない。

2. 実習等について

実習には①卒業要件としての実習（卒業必修科目）と②教職／資格課程における実習（教職／資格必修科目）がある。

- ① 「学校インターンシップ（基礎）」は2年次春学期に開講される。教職／資格課程における実習の前提科目にあたるため、これらの実習の前年度に単位を修得する必要がある。

「学校インターンシップ（基礎）」の履修には下記の通り前提条件が定められている。

- i) 原則として以下の前提科目の単位を修得すること。

学校インターンシップ(基礎)の前提科目
児童学概論
言葉の基礎
児童文化論
発達心理学
教育原理

- ii) 学科で指示した抗体検査等、安全な実習実施に必要な手続きを行っていること。
- ② 幼稚園教育実習、幼稚園教育実習（副）、保育実習科目（保育実習、保育実習A、保育実習B）、小学校教育実習、特別支援教育実習、介護等体験および事前事後指導が不合格の場合、再履修はできない。真に止むを得ない事由により再履修を必要とする場合には、子ども教育学科会の議を経て承認されなければならない。

3. 卒業論文について

卒業論文は、卒業研究の単位を修得した者が、指導教員の個別指導を受け、一定水準以上の論文を提出した場合に6単位が与えられる制度である。

- ① 卒業論文の執筆を希望する学生は、指導教員に相談して承諾を得た上で卒業研究の単位を修得後、指定期間に必ず所定の方法にて教育支援課に登録を願うこと。指定期間に卒業論文の登録をしないと単位は認定されないのに注意すること。
- ② 卒業論文は、所定の期間（卒業見込学期の13週目）に教育支援課に提出しなければならない。（ただし、提出締切日が休日の場合はその翌日、土曜日の場合は翌週月曜日までとする。）

4. 卒業見込証明書の交付について

卒業見込証明書の発行を請求するには、3年次修了時点において在学期間（注1）が6セメスター以上（2年次編入生は4セメスター以上、3年次編入生は2セメスター以上）で、総修得単位数74単位以上でなければならない。

（注1）休学期間は在学期間に含まない。

5. 児童指導員任用資格について

子ども教育学科を卒業すると、児童指導員任用資格を取得することができる。